

# ふるさと応援団木島平会会報

## 幻の名瀑「樽滝」現る

5月8日、年に一度だけ現れる幻の名瀑「樽滝」をひと目見ようと、滝見橋付近は朝から大勢の写真愛好家や観光客らが訪れ、雄大な樽滝の姿を写真に収めていました。

この樽滝は、水力発電の余水を流すことで現れ、この日しか見ることができないことから、観光客をはじめ、写真愛好家の中でも有名スポットとなり、今では年に一度の村の観光名所となっております。

皆さんも是非、ご家族・ご友人等をお誘いのうえ、来年この雄大な姿を見てみませんか。



## なつかしい食べもの 湯本信子

二月頃になると思い出す食べものがあります。それは見た目も楽しい「やしょうま」。金太郎郎のように芯が色々で形も丸かったり三角ぼかったり。生地もゴマや大豆、シソもありました。薄切りにして固くなったものを網で焼き砂糖醤油をつけて食べましたが餅と違う食感でおいしかったです。冬季オリンピックの時、五輪マークが「やしょうま」の図柄になった話を聞き、伝統的な食べものになっていた事を嬉しく思いました。

もう一つは、田植え時に食べた物です。子どもだったので田植えの手伝いよりも大人が働いている田の畦を駆け回り、おやつは一人前に食べていたようです。その時に食べた煮物ですが干した「いもがら」と身欠ニシン、豆などが入っていました。いもがらに味がよくしみ込んでいて子ども心にも美味しかった記憶があります。今ではあまり目にしなくなった「いもがら」ですが、形を変えて食べられている事でしょう。

トキも舞い降りて

くれた小さな木島平の地。自然も戻り昔のようにホタルも多くなつたとか。近所の子どもたちが集まり箒をもってホタル狩りに行った事を思い出しました。乱舞しているホタルをまた見たいと思つています。



▲保育園での「やしょうま」づくり

今では家庭でもあまり作られないようになりましたが、地域のお年寄り子どもたちが交流をしながら郷土料理の体験をしています。

## ☆区民の声☆ 元気な活動や自慢、今後の展望を紹介

### 原大沢区 地区のテーマ 歴史と伝統を守り、福寿草に (将来像) 生きつくりふるさとへの愛着

原大沢区は33戸97人の小さな区ですが、本当に美しい環境に恵まれています。この環境を未来に伝えていくために、区民全員で英知を出し合いがなばっています。

伝説、史跡や天満宮の3枚の算額、天井絵等の文化財のほか、伝統芸能とも言える伊勢神社秋祭りの獅子舞も、計見新田村時代から百数十年受け継がれています。御魂山には忠魂碑、射撃場跡、野菜貯蔵庫を兼ねた防空壕跡、樹齢400年余りの神代桜(エドヒガン)など歴史的遺産が数多くあり、地区づくり委員会が将来像を検討しています。

また、御魂山北側の扇状地では10年程前から区民ボランティアの「御魂山・福寿草を愛する会」により村花でもある福寿草の群生地管理にあり、毎年春には福寿草まつりが行われ、多くの観光客で賑わっています。さらに、若い人たちが中心に百姓隊を結成し、日曜・休日を利用して荒廃農地の再生に取り組み、5反あまりをみごと青々とした水田によりみがえらせました。

こうした活動は区民の誇りであり長い間継続していきたいものです。



▲御魂山の福寿草群生地から望む妙高山

## 総会・交流会の開催せまる

ふるさと応援団木島平会の総会・交流会が間近となりました。参加を予定していただまだ申込みをされていない方は、早急にご連絡をお願いします。

【期日】6月6日(土)

【時間】午後6時から8時30分まで

【場所】アルカディア市ヶ谷(私学会館)

【会費】男性7千円 女性6千円

## 入居者を募集しています

これから田舎暮らしを始めようと考えている人を対象に、最長で2年間村で生活体験ができる「田舎暮らし体験住宅」の入居者を募集しています。

会員の皆様のお知り合いの方など興味のある方がおられましたらご連絡をお願いします。

田舎暮らし体験住宅のチラシを同封しましたので、参考にしてください。

【お問い合わせ】

役場 総合政策課 企画財政係  
電話 0269(82)3111



田舎暮らし体験住宅(糠干)

